阪神10R 第50回 宝塚記念(GⅠ)(3歳以上、オープン・(国際)(指)・定量) 発走15:40 芝2200

色枠番	桃8	桃8	橙7	橙7	緑6	緑6	黄5	黄5	青4	青4	赤3	赤3	黒2	白1
馬番	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
父	ミラクルアドマイヤ	ザグレブ	シンボリクリスエス	アグネスタキオン	グラスワンダー	ステイゴールド	グラスワンダー	アドマイヤベガ	スキャターザゴールド	タニノギムレット	アドマイヤベガ	マーベラスサンデー	スペシャルウィーク	チーフベアハート
馬名	カンパニー	(地)コスモバルク	モンテクリスエス	ディープスカイ	(栗)スクリーンヒーロー	ドリームジャーニー	サクラメガワンダー	アルナスライン	エリモエクスパイア	ヒラボクロイヤル	アドマイヤフジ	スマートギア	インティライミ	(栗)B マイネルキッツ
母	ブリリアントベリー3勝	イセノトウショウ未出	ケイウーマン2勝	アビ輸入	ランニングヒロイン0勝	オリエンタルアート3勝	サクラメガ未出	エラティス輸入	エリモブラウニー0勝	マーズヴァイオレット輸入	アドマイヤラピス7勝	スケアヘッドライン未出	アンデスレディー1勝	タカラカンナ5勝
(母の父)	(ノーザンテースト)	(トウショウボーイ)	(ラストタイクーン)	(チーフズクラウン)	(サンデーサイレンス)	(メジロマックイーン)	(サンデーサイレンス)	(エルグランセニョール)	(コマンダーインチーフ)	(ミスタープロスペクター)	(ビーマイゲスト)	(バドスール)	(ノーザンテースト)	(サッカーボーイ)
毛色	鹿毛	鹿毛	鹿毛	栗毛	栗毛	鹿毛	栗毛	鹿毛	鹿毛	黒鹿毛	黒鹿毛	栗毛	鹿毛	栗毛
斤量性齢	58牡8	58牡8	58牡4	58牡4	58牡5	58牡5	58牡6	58牡5	58牡6	58牡5	58牡7	58牡4	58牡7	58牡6
騎手	(替)岩田	(替)津村	(替)安藤勝	四位	横山典	池添	福永	蛯名	(替)小牧太	(替)鮫島良	川田	武豊	佐藤哲	松岡
条件 賞金	オープン 17625	14315	オープン 1775	オープン 12750	オープン 16850	オープン 12150	オープン 9975	オープン 9075	オープン 2425	オープン 2225	オープン 8225	1600万 1200	オープン 9350	オープン 12000
総賞金	61386	阪神入厩63793	13135	60870	阪神入厩43611	42473	36623	30592	11444	9994	40444	9313	34158	栗東入厩32777
厩舎	音無(栗)	田部(北海)	松田国(栗)	昆(栗)	鹿戸雄(美)	池江寿(栗)	友道(栗)	松元茂(栗)	大久龍(栗)	大久龍(栗)	橋田(栗)	佐山(栗)	佐々晶(栗)	国枝(美)
柏木集保				○	△	▲	◎	△					△	△
宮崎秀一			△	○	▲	◎	△	△						△
黒津紳一	△			○	△	◎	△	▲					△	
久保木正則				○	◎	△	△	△					△	▲
桧原正行	△			◎	○	▲	△	△						△
本紙飯田	△			◎	△	△	△	○						▲
馬主名	近藤英子	ビッグレッド	毛利喜昭	深見敏男	吉田照哉	(有)サンデー	(株)さくらC	(有)サンデー	山本慎一	(株)平田牧場	近藤利一	大川徹	(有)サンデー	ラフィアン

宝塚記念レコード 2分11秒1 タップダンスシチー 58 佐藤哲 16年

(今回推定タイム) 良 2分12秒0 重 2分14秒0

本紙の見解

▼昨年春NHKマイルC、ダービーを制し3歳馬の頂点に立ったディープスカイだが、その秋には歴戦の古馬相手に好勝負を演じ、さらに成長した姿を見せた。天皇賞・秋、ジャパンCで対ウオッカ1勝1敗。ダイワスカーレット、スクリーンヒーローとも接戦している。しかし、この2戦は斤量面での有利さがあったことも確か。

しかし、今年に入っての2戦は、互角の立場での好走。というより、大阪杯は勝ったドリームジャーニーより2キロ重い59キロを背負ってのクビ差②着。安田記念は、昨秋は同じ斤量だったウオッカより2キロ重い58キロでの②着。このレースは距離適性の差もあるが、斤量面だけをみてもディープスカイの成長ははっきりしている。なおかつ、典型的な叩き良化型だけに今年3戦目の今回は前2走以上は確実。阪神二千二百も条件とすればベストに近く、ここは負けられない一戦とみたい。

▼相手は数頭横一線という印象だが、筆頭はアルナスライン。菊花賞②着の素質馬が、ようやく本格化なった。天皇賞・春の②着惜敗は、通ったコースの差だけ。一歩早く仕掛けてマイネルキッツを完封した日経賞の内容から、力はむしろ上。GIホースとなる資格も十分にある。

▼マイネルキッツは、データの推す春の天皇賞の勝ち馬。この2戦は内を回ったコース利もあるが、晩成の血の開花も確か。また、ハイペースが見込めそうもないここは、器用に立ち回れるタイプに条件は再度有利。

▼スクリーンヒーローは今年2戦の内容が悪く、どこまで立ち直っているかがカギとなる。ジャパンC勝ちは破った相手、記録内容からフロックではありえない。距離・展開もほぼ理想的で、巻き返しの可能性はある。

▼ドリームジャーニーは、阪神二千~二千四百で重賞3勝。大阪杯は斤量、目標にできた有利さはあるが、それも地力があればこそ。課題とされる58キロの

レース展開

〔どう並んでも落ち着いた流れで上がりは速くなりやすい。折り合いを欠くと苦しく、最後は瞬発力勝負。抜け出す⑪中心〕

逃げ ④ ⑬
好位 ⑭ ⑦ ⑩ ⑪ ②
中団 ⑫ ① ⑧ ⑤
後方 ⑨ ⑥ ③

スローペース

3連複		
1	7	11
7	10	11
7	9	11
7	11	14
7	8	11
1	10	11
1	9	11
1	11	14
1	8	11

阪神10R 馬単

11⇄7
11⇄1
11⇄10
7⇄1
11⇄9
11⇄14
11→8

3連単 フォーメーション
1着 11
2着 1 7 8 9 10 14
3着 1 7 8 9 10 14
(30点)

データ

過去の実績	距離の適性	最近の成績	攻め馬状態
11	2	1	9
13	4	11	11
10	8	7	10
9	10	8	8
14	11	9	7

確定後 直前情報

▼カンパニーは、千六~二千で重賞6勝。決して得意とは思えない重で大阪杯を制したことを思えばあと1Fぐらい何とかなりそうだが、過去2回はあまり見どころのない⑤⑧着だった。

▼サクラメガワンダーは、昨年0秒3差④着。千八~二千ベストははっきりしているし、前々走京都記念②着の内容から、底力に若干の疑問符。【単有望】

斤量も、前走③着の内容をみれば大きな死角とはならない。

▼しぶとさ比べなら

1 マイネルキッツ

○福田調教厩務員=前走より体は減ると思うが、カイ食いはいいね。瞬発力勝負ではつらい。バテない脚を生かせれば。

【評価】②着7回の善戦タイプだったが、天皇賞で大金星。ただ、直線坂の同距離⑤④④着。地力も少し見劣る。

▼立て直して上向き

2 インティライミ

○佐々木晶師=反動が出て回復に手間取ったが、今は大丈夫。叩いて良化、前進可能。

【評価】昨年の③着馬。この距離では重賞勝ちもある。全盛期は過ぎた感じだが、叩いて上向けば見せ場は作れる。

▼無欲で挑む

3 スマートギア

○猿橋助手=スッと外へ出す形が理想だが、この枠でも問題はない。気分良く運べれば…。

【評価】3歳時菊花賞④着、前走金鯱賞⑤着で、GIでは少し足りない。頼みは鞍上。

▼先行策で頑張る

4 アドマイヤフジ

○込山助手=好馬体で体調は悪くない。決め手を欠くので前々

▼連闘OK

5 ヒラボクロイヤル

△大久保龍師=道中ジッと脚をタメて終いを伸ばす作戦。体は戻っているし、あとは展開。

【評価】OP特別で掲示板を外している現状。当地で毎日杯②着はあるが、頭打ちぎみ。

▼距離延長は好材料

6 エリモエクスパイア

○大久保龍師=使うごとに上向き。少しでも距離が長くなるのは歓迎。最後まで息が続けば。

【評価】重賞Vはなく、唯一の勲章は一昨年の天皇賞(春)②着。復帰後3戦を見ると良化スロー。適性も一枚落ちる。

▼期待十分

7 アルナスライン

○松元茂師=距離短縮で他馬の動きが早くなりそうな今回は、2走前と同様にチークP着用。デキは良く、四角好位なら。

【評価】当コースでOP勝ち。イメージより適性はある。前走は内にもたれ、落鉄もあってのGI②着。地力十分。

▼態勢は万全!

8 サクラメガワンダー

▼良でやりたい

9 ドリームジャーニー

○池江寿師=体質強化。レース前でも負荷をかけた調教がやれる。稍重ぐらいが限度の馬。何とか良馬場で走らせたいね。

【評価】2キロ軽かったとはいえ大阪杯で⑪に土。朝日杯FSなど重賞5勝。格負けはなく追い比べで上位進出十分。

▼良化度が鍵

10 スクリーンヒーロー

○鹿戸雄師=距離は向くし、ジャパンCを勝った馬だからね。稽古感触は上々。体調さえ良くなれば、チャンスはある。

【評価】ダイワスカーレットを負かしに行って有馬⑤着。JC制覇はフロックではない。前走案外でも巻き返し注意。

▼受けて立つ!

11 ディープスカイ

◎昆師=枠順は特に気にしていない。今回は腹回りがスッキリして、力むことがなくムードもいい。マークされる立場でも、自分の競馬さえできれば。

▼スタートが鍵

12 モンテクリスエス

○松田国師=乗り込んで動き良化。ゲート練習も入念にやった。普通に出て、好位追走なら。

【評価】詰めは甘いが、3走前レコードV。意外性がある。この距離②③着、阪神OK。ゲート五分なら連穴候補。

▼流れに乗りたい

13 コスモバルク

○田部師=輸送には慣れている馬。馬体もスッキリして、いい雰囲気だ。先行馬が少ないメンバー。うまく流れに乗れれば。

【評価】史上に残る個性派だが一昨年秋以降、中央では最高④着。GIでは苦戦覚悟か。

▼一発狙う

14 カンパニー

○音無師=満足できる調整ができた。枠順はどこでもいいと思っていたし、道中タメて終いに脚を残す競馬をしたい。

【評価】名コンビの横山典騎手は⑩。岩田騎手がどう乗るか注目だが、8歳馬でも衰えず地力小差。1F長くても圏内。

▼友道師=次走を見据えての仕上げだった金鯱賞が好内容。目標の今回に向けて気配上昇。去年以上の臨戦過程で、楽しみ。

【評価】昨年の④着馬。前々走同距離GⅡ②着で、適性は見劣らない。前走GⅡを勝って今が全盛期。上位争い。

〔モンテクリスエス〕【評価】未勝利勝ちに6戦を要したが、その後④着以下なくGI格でも①①③②②着は超一流馬の戦歴。最有力。

〔コスモバルク〕……の競馬。少し渋ってほしいね。

【評価】適性は互角以上でもGIでは善戦止まりのGⅡ級。当レースは過去2年④⑥着。前々で恵まれて③着穴。

スタッフ予想

	1マイネ	2インテ	3スマー	4アドマ	5ヒラボ	6エリモ	7アルナ	8サクラ	9ドリー	10スクリ	11ディー	12モンテ	13コスモ	14カンパ
能力指数	89	88	87	85	82	87	90	89	90	90	93	86	84	89
騎手成績	2 2 0 4	5 3 3 8	4 1 0 3	2 1 3 7	0 0 0 1	初騎乗	1 1 0 5	2 2 0 0	3 1 0 4	1 1 0 2	4 3 1 0	0 3 0 1	初騎乗	初騎乗
当該クラス成績	1 3 1 5	3 2 3 12	0 0 0 3	4 1 7 17	1 1 0 9	0 2 0 7	3 2 4 12	5 2 3 4	6 1 3 9	2 3 1 6	4 3 2 0	1 1 2 5	4 5 0 24	7 4 1 17
対時最高体重	502	476	456	542	490	504	552	496	428	486	524	536	514	470
最低体重	478	464	444	516	476	488	532	468	414	464	500	526	474	436

JRA中間発表 馬番連勝オッズ(午前10時現在)

1-2	153.5	1-3	104.3
...			

枠連(午前10時現在)

	1		2		3		4	
	1	—	2	—	3	238.6	4	369.8
	2	75.3	3	108.5	4	146.4	5	97.7
	3	43.2	4	186.6	5	27.3	6	126.8
	4	90.8	5	63.2	6	29.6	7	44.7
	5	20.8	6	67.5	7	12.8	8	199.7
	6	31.3	7	29.0	8	66.7		
	7	9.2	8	73.8				
	8	69.1						

5		6		7		8	
5	28.1	6	61.4	7	25.5	8	253.1
6	11.1	7	4.5	8	21.0		
7	3.5	8	71.1				
8	48.3						

単勝

馬番	単勝	馬番	単勝	馬番	単勝
①	15.0	⑥	185.4	⑪	1.5
②	44.4	⑦	15.4	⑫	40.7
③	50.3	⑧	9.1	⑬	116.6
④	41.4	⑨	8.1	⑭	33.8
⑤	157.3	⑩	18.6		

阪神10R 追い切り

阪神10R	1600	1000	800	600	200	コース	脚いろ
1マイネルキ 栗DW良	△81.6	66.3	52.2	39.1	12.2	⑨	馬なり先
7南BW稍助手		71.7	56.8	42.3	13.8	⑧	馬なり併
10南BW稍助手	△84.0	68.1	53.6	39.8	13.0	⑨	馬なり先
17栗坂助手 526 384 129一杯追遅 21栗坂助手 584 429 141馬なり							
24栗DW不松岡	△84.3	68.2	54.0	40.3	12.1	⑨	馬なり先
(古1000フサイチピージェイ馬なりの外を追走クビ先着)							
→ 前走時と同じく栗東入厩。走りに乱れなく、順調。[B]							
2インティラ 栗DW良	△78.2	64.1	51.3	38.2	12.3	⑨	一杯追
14栗DW良助手			53.9	39.2	12.4	⑧	馬なり
17栗DW良助手	△82.5	66.2	52.3	38.9	11.7	⑨	馬なり
21栗DW重助手			52.3	38.0	12.4	⑨	馬なり
25栗DW稍助手	▲97.4	64.3	50.6	37.7	12.1	⑨	一杯追
↗ 追われてからの脚に見どころ。順当に良化した。[B]							
3スマートギア 栗坂 助手			54.1	39.0	12.5		馬なり
17栗坂助手 538 390 126馬なり 24栗坂助手 555 404 131馬なり							
→ 動き自体は悪くないものの、さらに良化はどうか。[C]							
4アドマイヤフジ 栗坂 助手			53.4	39.0	13.1		一杯追
3栗坂助手 573 421 140馬なり 7栗坂助手 595 436 142馬なり							
10栗坂助手 513 376 127強めに 17栗坂助手 522 381 126一杯追							
21栗坂助手 581 430 146馬なり 24栗坂助手 528 387 129一杯追							
→ 今週の馬場で52秒台は遅くない。デキは及第点。[B]							
5ヒラボクロ 栗DW良	△84.0	67.4	52.8	39.1	11.7	⑧	一杯追先
(連闘のため中間軽め)							
→ 連闘。疲れは見られないとはいえ、変わり身は?[C]							
6エリモエクスパイア 栗坂 助手			54.5	39.8	13.1		一杯追
24栗坂小牧 566 414 136一杯追先							
(古500万ゴールドサクセス強めを追走2馬身先着)							
→ 伸び切れないのは馬場の影響だが、上積み乏しい。[C]							
7アルナスライン 栗坂 助手			52.8	38.7	13.1		叩一杯先
27栗坂助手 575 428 146馬なり 3栗坂助手 538 392 135末強め							
10栗坂助手 534 392 133一杯追 14栗坂助手 581 430 146馬なり							
18栗坂蛯名 — 374 129一杯追 25栗坂助手 537 394 133一杯追							
↗ プール併用でじっくり調整。さらに上向いている。[A]							
8サクラメガワンダ 栗坂 福永			54.3	39.6	12.7		馬なり
18栗坂福永 576 422 127馬なり先 25栗坂福永 521 385 129一杯追							
↗ 速い時計は直前だけでも、二走ボケの不安なし。[A]							
9ドリームジ 栗DW良	△81.7	66.6	52.2	38.2	12.0	⑧	一杯追
17栗DW良池添	△81.5	65.9	51.8	38.5	12.6	⑧	馬なり
24栗DW不池添	△83.5	67.9	53.6	39.1	11.9	⑦	一杯追
→ 実戦同様、追って味がある。鋭さが光り、万全。[A]							
10スクリーン 南P良		67.6	52.1	38.5	12.9	⑥	馬なり併
31美坂助手 559 412 139馬なり 3美坂助手 565 407 128馬なり併							
7美坂助手 561 411 129馬なり 10美坂水出 531 389 125馬なり併							
17南BW稍水出			55.3	40.8	12.8	⑦	馬なり併
21南BW稍水出		71.3	55.3	40.5	13.2	⑧	馬なり併
24南BW稍水出		69.8	53.8	39.0	12.3	⑧	馬なり併
(古1000ダイワマックワン馬なりの内併入)							
↗ ここ目標にメニューを消化。厚みがあり迫力満点。[A]							
11ディープスカイ 栗坂 四位			53.8	38.9	12.3		一杯追
17栗坂四位 530 384 123G前追							
21栗坂助手 556 406 124馬なり 24栗坂四位 519 379 127一杯追							
↗ これだけ動けるのは元気な証。目標レースで完調。[A]							
12モンテクリ 栗DW良	△79.9	64.9	51.6	38.8	11.8	⑧	一杯追遅
27栗坂助手 553 395 129強めに 31栗坂助手 582 423 131馬なり							
3栗DW良鮫島良	△83.8	66.5	52.7	39.0	12.2	⑧	馬なり遅
10栗DW良安藤勝	△84.5	66.9	52.0	38.5	11.7	⑨	馬なり併
17栗DW良安藤勝	△80.3	64.2	50.7	37.9	12.0	⑧	一杯追先
21栗坂助手 562 405 125馬なり 24栗坂鮫良 545 398 —末強め先							
(古1000ハギノプレシャス一杯で先行1馬身先着)							
→ 例によって豊富な運動量。大敗後でも侮れない馬。[B]							
13コスモバル 門別ダ不		76.0	61.5	44.9	15.0	⑨	馬なり
22門別ダ重調教師		75.9	59.8	43.2	13.9	⑦	楽走に
☆ 意識的に控えめの調整。全盛期の活気はなく不満。[C]							
14カンパニー 栗坂 生野			51.6	38.0	13.0		一杯追
18栗坂生野 524 — 131馬なり							
21栗坂助手 556 409 134馬なり 25栗坂岩田 535 386 126末強め							
→ 脚さばきに安定感。衰えはなく、引き続き好調。[B]							

グリーンチャンネル解説者

黒津紳一 相手が久々とはいえ、阪神内回りは大阪杯でディープスカイを下した条件。スロー必至のここは一瞬の切れがフルに生かせそうなドリームジャーニー。もちろん距離短縮も大きなプラス材料だ。

桧原正行 ウオッカには完敗だった安田記念だが、ベストとは言えない千六で②着は死守したディープスカイ。坂路の動き上々で体調は今季一番。適距離二千二百なら、主役の座は譲れないところ。

阪神10R TMイチ推し ⑨ドリームジャーニー 切れ味が光る内容で文句なし 差し注

血が駆ける 山野浩一

ディープスカイの父アグネスタキオンが急死した。ディープスカイの世代の産駒は驚異的な活躍で、アグネスタキオンをリーディングサイヤーに押し上げたが、不思議とこの世代以外のアグネスタキオン産駒は他のサンデーサイレンス種牡馬とさほど能力差がない。今年の3歳世代はスペシャルウィーク、ネオユニヴァース、マンハッタンカフェというサンデーサイレンス系3種牡馬産駒が大活躍している。不思議な世代替わり活躍を見せているサンデーサイレンス系種牡馬といえよう。遺児たちはもう一度活躍世代を持つだろうか。マイネルキッツは使い込まれて強くなるチーフベアハート産駒で、天皇賞からさらに良化の可能性も

柏木の単複連

昨年、0.4秒差の④着時より確実にパワーアップしたサクラメガワンダーから入る。重はOK。4勝を記録する得意の阪神だと、強気に早めのスパートができる。

馬券
8⇄11
8⇄9
11→9
8→10
8→2
8→1
8→7

単 ⑧ 複 ⑧

10R3連複 上位1番人気~25番人気		10R3連単 上位1番人気~25番人気	
8-9-11	8.9	11-9-8	20.8
7-9-11	12.0	11-8-9	23.9
7-8-11	14.8	11-9-7	27.9
1-9-11	18.3	11-8-7	33.3
1-7-11	20.3	11-7-9	35.6
1-8-11	21.8	11-7-8	39.7
9-10-11	27.2	11-9-1	47.4
9-11-14	32.7	11-8-1	54.4
8-10-11	35.4	8-11-9	60.0
7-10-11	40.1	11-7-1	60.5
8-11-14	43.9	9-11-8	60.7
4-9-11	45.0	11-1-7	64.5
2-9-11	46.3	11-1-9	67.5
7-8-9	48.0	11-9-10	67.9
4-8-11	51.1	11-1-8	68.8
1-10-11	51.4	11-9-14	76.6
3-9-11	51.7	9-11-7	79.4
3-8-11	54.6	11-8-10	79.7
2-8-11	56.7	8-11-7	82.6
7-11-14	58.2	11-9-4	93.9
9-11-12	61.6	7-11-9	97.1
4-7-11	62.9	11-8-14	97.3
3-7-11	66.2	11-10-9	101.9
1-7-9	66.3	8-9-11	106.9
8-11-12	68.1	11-7-10	106.9

《新マークカードの利用開始》

視認性が向上し、分かりやすくシンプルなデザインの新しいマークカード「ライトカード」が、全国の競馬場、ウインズでご利用いただけます。 JRA 日本中央競馬会

阪神10R 馬単

馬名欄左下の(西)表記は、関西馬を示します。

2着\1着	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
1	450	2996	469	14.4	194	84.6	92.2	78.2	2162	3130	361	368	313	—
2	701	2097	1198	44.7	579	226	248	324	1889	3883	519	549	—	281
3	1446	2255	743	41.9	486	235	263	300	2873	3957	1043	—	915	259
4	624	4559	1278	40.3	432	308	286	333	2996	5115	—	896	633	321
5	6990	9999	3745	205	1008	1638	1777	2056	2912	—	3957	2076	2759	1997
6	3130	6355	3554	150	1212	1178	1165	1588	—	3329	2016	1212	1379	1398
7	412	4559	462	10.4	195	71.6	75.9	—	2184	4033	343	340	388	72.5
8	422	3277	622	7.7	171	61.2	—	88.8	1978	3329	391	384	402	99.9
9	253	3226	443	4.2	167	—	59.5	76.6	2279	2796	442	295	321	96.1
10	629	3438	552	22.6	—	157	160	197	3745	2330	560	676	957	194
11	99.5	728	112	—	50.1	19.3	19.9	26.1	464	768	123	119	124	34.8
12	1115	7490	—	37.5	398	369	373	359	4033	7490	1477	699	1327	392
13	2056	—	3495	259	1219	2279	1677	2834	6355	9999	3745	1733	1978	1588
14	—	2383	1389	30.7	473	188	243	279	4766	9999	604	1115	723	314